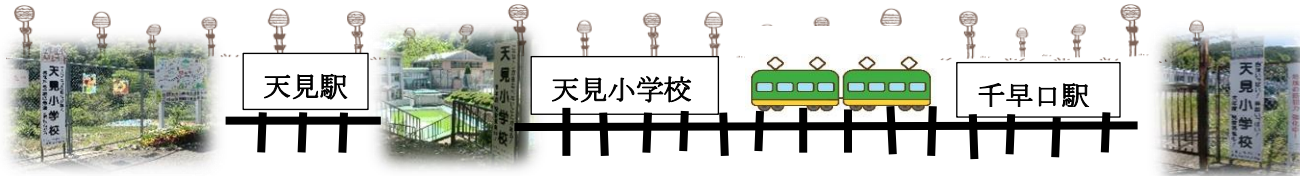


なかよし・けんこう・どいよく

天見小校長室だより 5月号

人の温かみを感じられる学校 みんなで笑顔と元気を作り出せる学校

令和7年4月30日
天見小学校



地域の方が作ってくださった「天見小学校の看板」を、やっと思うところに設置することができました。1枚は、天見駅を降りたところすぐのところに子どもたちの絵の横に看板を設置しました。2枚目は、天見小学校の遊歩道玄関のところに、3枚目は千早口駅に設置しに行きました。地域の方の思いと学校や保護者の願いが、たくさん詰まった看板3枚です。桜のじゅうたんが美しいこの時期にここを訪れた方々にも、子どもたちの絵とともに看板にも目をとめていただき、天見小学校で学べる環境の良さについて皆さんに知ってもらいたいと考えています。これからもっと学校の良さを知っていただけるように、天見小学校の職員全員で頑張ります。



小学校の学びは人生の基礎 様々な教科の勉強をしています

当たり前のことですが、小学校で学ぶことは、これからの人生の基礎となります。なので、好きでも嫌いでも、いろんな勉強をしていきます。いろんなことを経験することで大きくなってから自分が興味を持つものの土台となったり、また苦手なものにもチャレンジしようとする心を育てたり、絵や音楽で心の情操を育てたり、人権で必要な心の勉強をしたりと、本当にいろんな勉強をするところです。

国語…国語は何のために勉強するのでしょうか。字が読み書きできるようにでしょうか。もちろんそれは大切ですが、美しい表現や文に出会いその使い方を知り、やがて自分でも使えるようになると、自分の気持ちを相手に上手に伝えることができるようになります。物語では、主人公の気持ちに寄り添ったり、時には勇気をもらったりすることもできます。説明文では、自分の知らなかった知識が増えたりわかりやすく伝える表現の方法について学んだりします。

小学校の国語の教科書には表現が豊かな作品がたくさん載っており、それらを一緒に学ぶことで母国語の美しさと言葉の大切さをしっかり身につけてほしいと思います。



1年生でひらがなの書き方を勉強していたのが、5年生では、主人公の感情曲線を考えるまで成長しています。



算数…もしかしたら算数が苦手なお子さんは多いかもしれませんが、私などは小さい頃は、パシッと答えが出る算数がとても好きでした。2年生は、二桁の足し算を頑張っていました。やがて掛け算や割り算を習い、割合を習い、頭をウーッと抱え込んでしまうこともあるかもしれませんが、今、私は生活の中で、スーパーの何割引きとかいう場面でどれもとても有効に使えています。



図工…部屋に飾られた一枚の絵に心が癒されることがあります。美術館で見る絵に感動を受けることがあります。絵や工作は人生を豊かにしてくれるのではと思います。私は子どもたちの絵とても好きです。なぜなら、頭の固まった私が描く絵よりずっとのびのびとまっすぐで、生きている表現を感じることが多いからです。



図書の時間…子どもたちの大好きな時間です。読み聞かせは、図書に時間以外にも天見小学校の卒業生や卒業生の保護者の方のボランティアで、毎週1回、朝にも行ってくださっています。いろんな絵本に触れることで子どもたちの間接的経験が多くなり気持ちに寄り添える子になったり、言葉の面白さを感じられる子供に育ちます。

理科…6年生が「ものの燃え方」の実験をしていました。ろうそくを燃やした後の酸素の量と二酸化炭素の量を測っています。頭ではわかっていることでも、本当に実験して、燃えると二酸化炭素が増えたことが数値としてわかると、みんなの「おーっ」という感動の声が上がっていました。本物と出会う、体験するってとても大切なことだだと思います。



心を育てる…友達の上に止めるピンが鉄の柵の下に落ちてしまいました。どうやったら取れるか、みんなで道具も考えだして、友達のためにそのピンを取り出してあげていました。また一つ優しさが育ちました。



体育…3・4年生がマットの練習を頑張っていました。私が子どものころに比べると、子どもたちの運動量が少ないことに危機を感じています。体育の時間が好きな子どもは多いのですが、意外と身体が固くて前転・後転がうまくできなかったり、登り棒や逆上がりができなかったりする子が多いです。姿勢を保つための体幹を鍛えたり丈夫な骨や体を作ったりするのも運動です。おうちでも日曜日のゆっくりした時間に公園でお子さんと一緒にスポーツを楽しむ時間をお願いします。私は「お父ちゃん」と毎週バドミントンをして汗を流していた子どもの頃の思い出が今も鮮明に残っています。



社会…6年生の社会では、国会の仕事について学んでいました。普段何気なく生きている日本の国の仕組みについて初めて知る勉強です。3年生では、河内長野市の線路とお店の関係について勉強していました。なぜ、線路沿いにお店が多いのだろう？新しい発見が出てきました。社会でいろんなことに気づいて解決していくのはとても面白いですね。

家庭科…5年生初めての調理実習？はお茶の入れ方でした。煎茶をおいしく入れるコツを教えてくださいました。お茶を入れるだけでも、子どもたちの心はわくわくでした。笑顔が半端ない。熱すぎるお湯ではおいしいお茶は出せないそうで、少し覚ましたお湯を急須に注ぎ、最後の一滴まで湯呑に入れることが大切なんだそうです。お茶会では子どもたちの好きなことを聞いたり一番楽しみにしていることなどを聞いたりとても楽しい時間を過ごさせていただきました。美味しいお茶をごちそうさます。



通級教室ってどんなところ？…天見小学校に初めて出来た通級教室についていろいろと学びました。「苦手なことを頑張るところ」「前向きな気持ちで頑張るところ」が通級教室で、学科の勉強はもちろん体幹を鍛えたり集中力をつけたりする教室であることを教えていただきました。

